

消 防 本 部

【総括】

市民が安心して安全な生活を送るため、総合的な消防力の整備・充実を目指し、警防・救急・救助・予防などの任務に全力を尽くし、庁舎整備をはじめとする各事業を展開しました。

庁舎建設においては、現庁舎の老朽化と近い将来に発生が予想される南海トラフ地震等の発生時における津波浸水に備えるため、また、災害時活動拠点としての機能を発揮できるよう、「鳥羽市消防庁舎建設基本計画」に基づき整備を進めています。平成30年度はヘリポート整備を含む消防庁舎用地造成を完了しました。

複雑多様化する各種災害や大規模な自然災害が発生する中、さらなる消防力の充実・対応能力を高めるためには、消防職団員への教育訓練を継続して行う必要があります。そのため、三重県消防学校などの研修機関へ入校させ各個能力の向上を図り、研修内容は伝達訓練により他職員と共有しました。さらに、救急救命士を1名養成しました。

火災や救助事案等の災害出動には、持てる人員及び資機材を活用して、迅速確実な活動を実施し、市民の生命・財産の被害軽減を図りました。高齢化などにより年々増加傾向にある救急出動においては、適切な応急処置と容態に応じた医療機関への速やかな搬送を実施しました。市民への応急手当指導については、普通救命講習等を開催し、救命率の向上を図りました。

火災に対する備えとしては、市内事業所等に対し立入検査を実施し、防火対象物及び危険物施設が消防法等関係法令に適合したものとなるよう行政指導を行い、市民等に対しては消防訓練指導を行ったほか、消防ふれあい広場などの啓発イベントを開催し、市民の防火・防災意識の向上を図りました。また、利用者自らが建物の安全に関する情報を確認し利用の判断ができるよう、消防機関が把握した重大な消防法令違反を公表する、「違対象物に係る公表制度」の開始に向け条例改正を行いました。

非常備消防については、消防団は消火活動のみならず、地震や風水害等、多数の動員を必要とする大規模災害時の災害防衛活動、避難誘導など重要な役割を果たしています。また、団員は各分団ごとに日頃より訓練に励み、各種災害への対応力を鍛えています。

消防施設及び消防車両の維持管理については、消防庁舎・市内各消防分団消防格納庫の修繕及び消防車両等の整備更新を行い消防力の維持に努め、消防水利においては消火栓の新設や改良などを行い消防力の充実を図りました。

そのほか、当消防本部は総務省消防庁の「市町村の消防広域化に関する基本方針」において、広域化の重点地域とされる特定小規模消防本部(消防吏員数50人以下)に該当しています。しかし、直ちに広域化を進めることが困難なため、消防庁が推進する消防事務の一部についての連携・協力を模索するため志摩広域消防組合と通信指令業務共同運用の検討を行いました。合意には至りませんでした。

【新たに実施した事業】

多様化する災害に対応できる消防力及び機動力の強化を図るため、老朽化した資機材搬送車を更新、災害現場で必要な資機材を迅速に積載し出動するために新たにクレーンやテールゲートリフターを装備しました。

【予算執行を伴わない事業】

糸魚川市大規模火災を受け、火災発生時の消防水利確保に万全を期すため、志摩生コンクリート協同組合と、「火災時における消防用水の確保に関する協定書」を締結しました。

また、平成29年度に引き続き、大規模な火災につながる危険性が高い地域の確認・指定及び火災防ぎょ計画策定を行い、菅島町・坂手町・桃取町について火災防ぎょ計画を策定しました。

(款) 8 消防費

(項) 1 消防費

(目) 1 常備消防費

(単位：千円)

予算現額	決算額	財 源 内 訳					
		国庫支出金	県支出金	地方債	繰入金	その他	一般財源
365,198	362,312				129	188	361,995

事業区分		1 消防給与等管理費	332,522 千円	事項別明細書 P 158 ~																																		
消防一般管理経費			予算現額	334,510 千円																																		
			決算額	332,522 千円																																		
			翌年度繰越額	0 千円																																		
まちづくりの目標	4-3【安全安心】みんなが安心できる生活の場をつくろう		(前年度決算額)	319,335 千円																																		
<p>市民が安心して安全な生活が送れるように、昼夜を問わず各種災害に対応している46名の消防職員の福利厚生及び諸待遇を管理統括したほか、消防組織を維持するために必要な事務を円滑に処理し、消防力の充実強化を図りました。</p> <p>【階級別消防職員数（平成31年3月31日現在）】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>消防監</th> <th>消防司令長</th> <th>消防司令</th> <th>消防司令補</th> <th>消防士長</th> <th>消防副士長</th> <th>消防士</th> <th>その他</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1人</td> <td>2人</td> <td>4人</td> <td>10人</td> <td>11人</td> <td>7人</td> <td>10人</td> <td>1人</td> <td>46人</td> </tr> </tbody> </table> <p>【消防職員の異動状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>採用</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>退職</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>○主な経費</p> <table border="0"> <tr> <td>職員人件費46名分</td> <td>317,564 千円</td> </tr> <tr> <td>会費等負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 全国消防協会</td> <td>25 千円</td> </tr> <tr> <td> 全国消防長会</td> <td>81 千円</td> </tr> <tr> <td> 県消防長会</td> <td>116 千円</td> </tr> </table>					消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他	計	1人	2人	4人	10人	11人	7人	10人	1人	46人	区分	人数	採用	2	退職	3	職員人件費46名分	317,564 千円	会費等負担金		全国消防協会	25 千円	全国消防長会	81 千円	県消防長会	116 千円
消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他	計																														
1人	2人	4人	10人	11人	7人	10人	1人	46人																														
区分	人数																																					
採用	2																																					
退職	3																																					
職員人件費46名分	317,564 千円																																					
会費等負担金																																						
全国消防協会	25 千円																																					
全国消防長会	81 千円																																					
県消防長会	116 千円																																					

事業区分		2 警防消防経費	23,855 千円	事項別明細書 P 160 ~																																																														
警防消防活動業務			予算現額	2,754 千円																																																														
			決算額	2,629 千円																																																														
			翌年度繰越額	0 千円																																																														
まちづくりの目標	4-3【安全安心】みんなが安心できる生活の場をつくろう		(前年度決算額)	2,457 千円																																																														
<p>市民や観光客の生命、身体、財産を守るため、24時間フルタイムで持てる人員及び資機材を活用し、水害火災等各種災害から生命や財産の被害軽減を図りました。</p> <p>【火災の状況及び損害額】 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月別</th> <th>件数</th> <th>損害見積額</th> <th>月別</th> <th>件数</th> <th>損害見積額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月</td> <td>0</td> <td>-</td> <td>10月</td> <td>0</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>5月</td> <td>1</td> <td>1,287</td> <td>11月</td> <td>0</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>12月</td> <td>0</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1月</td> <td>3</td> <td>4,264</td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>2月</td> <td>0</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>0</td> <td>-</td> <td>3月</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>計</td> <td>11</td> <td>5,551</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>【原因別火災状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>件 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>たき火</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>ごみ焼き</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>草焼き</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>不明</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>11</td> </tr> </tbody> </table>					月別	件数	損害見積額	月別	件数	損害見積額	4月	0	-	10月	0	-	5月	1	1,287	11月	0	-	6月	2	0	12月	0	-	7月	1	0	1月	3	4,264	8月	3	0	2月	0	-	9月	0	-	3月	1	0			計	11	5,551		種 別	件 数	たき火	2	ごみ焼き	2	草焼き	1	その他	5	不明	1	計	11
月別	件数	損害見積額	月別	件数	損害見積額																																																													
4月	0	-	10月	0	-																																																													
5月	1	1,287	11月	0	-																																																													
6月	2	0	12月	0	-																																																													
7月	1	0	1月	3	4,264																																																													
8月	3	0	2月	0	-																																																													
9月	0	-	3月	1	0																																																													
		計	11	5,551																																																														
種 別	件 数																																																																	
たき火	2																																																																	
ごみ焼き	2																																																																	
草焼き	1																																																																	
その他	5																																																																	
不明	1																																																																	
計	11																																																																	

警防消防活動業務			
○主な経費	委託料	プリンタ保守業務	29 千円
		空気呼吸器点検業務	99 千円
		ガス検知器保守点検業務	84 千円
	備品購入費	大型自動車運転免許取得業務	175 千円
		消防ホース	376 千円
		高圧空気ボンベ	292 千円

消防職員研修事業	予算現額	4,726 千円
	決算額	4,325 千円
	翌年度繰越額	0 千円
まちづくりの目標	4-3【安全安心】みんなが安心できる生活の場をつくろう	(前年度決算額) 2,072 千円

複雑・多様化した災害に対応できるよう、より高度な知識・技術・体力を身につけさせるため三重県消防学校各課程へ延べ17名を入校させました。また、救急救命士を1名養成しました。

【三重県消防学校課程別入校人数】

課程名	人数	課程名	人数
初任科及び救急科救急課程	2	危険物科危険物課程	1
特別科指揮課程	1	警防科警防課程	1
特別科はしご自動車講習	1	予防査察科予防査察課程	1
特別科指導救命士課程	1	中級幹部科	1
特別科気管挿管追加講習(ビデオ喉頭鏡)	1	初級幹部科	1
救助科水難救助課程	1	水難救助教育指導者養成講習	1
救助科救助課程	1	救急救命士フォローアップ等研修	3
		計	17

○主な経費	委託料	救急救命士病院実習	30 千円
		会費等負担金	三重県消防学校入校
		救急救命東京研修所入校	2,071 千円
		研修参加	59 千円

消防通信指令業務	予算現額	16,936 千円
	決算額	16,901 千円
	翌年度繰越額	0 千円
まちづくりの目標	4-3【安全安心】みんなが安心できる生活の場をつくろう	(前年度決算額) 15,954 千円

1,644回の緊急通報を受信し、迅速な出動指令(火災18件、救助8件、救急1,543件)及び各出動隊への活動支援情報の伝送を円滑に行いました。

○主な経費	委託料	ファクシミリ保守業務	41 千円
		非常用発電機定期点検整備業務	39 千円
		気象測器保守点検業務	86 千円
		119緊急電話受令台保守業務	596 千円
		南鳥羽出張所電話装置保守業務	45 千円
		消防救急デジタル無線活動波設備保守点検業務	3,704 千円
	会費等負担金	三重県防災行政無線運営協議会分担金	743 千円
		消防救急無線設備の管理費用に係る負担金	2,618 千円
	工事等負担金	消防救急無線設備の整備費用に係る負担金	5,703 千円

救急活動業務	予算現額	3,176 千円
	決算額	3,002 千円
	翌年度繰越額	0 千円
まちづくりの目標	4-3【安全安心】みんなが安心できる生活の場をつくろう	(前年度決算額) 2,753 千円

1,543件の救急出場を行い1,485人の傷病者に対して、適切な応急処置と容態に応じた医療機関への速やかな救急搬送を実施しました。

【救急出場件数及び搬送人員の実績】

月別	区分	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他	計
4月	出場件数				5	2		20			83	5		115
	搬送人員				5	2		18			78	5		108
5月	出場件数			1	7	2		27			80	9		126
	搬送人員				14	2		25			78	9		128
6月	出場件数				1	1	2	19	1	1	77	8		110
	搬送人員				1	1	2	17	1		77	8		107
7月	出場件数				2	5	2	29		2	121	7		168
	搬送人員				2	5	2	29		2	117	7		164
8月	出場件数				11	2		25			111	3		152
	搬送人員				12	2		25			109	3		151
9月	出場件数				1	2		20			79	4		106
	搬送人員				1	2		19			78	4		104
10月	出場件数				4	3		25		1	63	6		102
	搬送人員				4	3		23			60	6		96
11月	出場件数				7			17		1	90	3		118
	搬送人員				7			18			87	3		115
12月	出場件数				3	4		24		1	89	10		131
	搬送人員				3	4		21		1	82	10		121
1月	出場件数				4	1		32			116	6	1	160
	搬送人員				4	1		28			115	6		154
2月	出場件数			2	9	1		23			105	6		146
	搬送人員			1	12	1		21			97	6		138
3月	出場件数				4			25			76	4		109
	搬送人員				4			24			67	4		99
合計	出場件数	0	0	3	58	23	4	286	1	6	1090	71	1	1543
	搬送人員	0	0	1	69	23	4	268	1	3	1045	71	0	1485

○主な経費

委託料	除細動器保守点検業務	626 千円
	自動心臓マッサージ機保守点検業務	216 千円
備品購入費	救急現場用シールド	28 千円

応急手当普及啓発活動推進事業		予算現額	50 千円																																				
		決算額	49 千円																																				
		翌年度繰越額	0 千円																																				
まちづくりの目標	4-3【安全安心】みんなが安心できる生活の場をつくろう	(前年度決算額)	50 千円																																				
<p>市民、事業所等各種団体が災害時等に自主救護ができるよう、普通救命講習を26回実施し290名の受講、救命入門コースを10回実施し214名の受講がありました。</p> <p>○主な経費 消耗品費 49 千円</p>																																							
離島救急患者搬送費補助事業		予算現額	907 千円																																				
		決算額	903 千円																																				
		翌年度繰越額	0 千円																																				
まちづくりの目標	4-3【安全安心】みんなが安心できる生活の場をつくろう	(前年度決算額)	844 千円																																				
<p>離島救急患者搬送費補助金を申請のあった87件に対して交付し、離島における住民や観光客等の船舶借上経費の負担軽減と保健の向上を図りました。また、自己負担額が高い坂手航路利用者の補助限度額を改正し、負担の軽減を図りました。</p> <p>○主な経費 補助金 離島救急患者搬送費補助金 903 千円</p>																																							
救助活動業務		予算現額	1,657 千円																																				
		決算額	1,586 千円																																				
		翌年度繰越額	0 千円																																				
まちづくりの目標	4-3【安全安心】みんなが安心できる生活の場をつくろう	(前年度決算額)	1,391 千円																																				
<p>8件の救助出動を行い、持てる人員及び資機材を活用し速やかで確実な救助活動を行いました。</p> <p>【救助出場種別件数】</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>件数</th> <th>種 別</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>火災</td> <td>0</td> <td>建物事故</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>交通事故</td> <td>2</td> <td>ガス及び酸欠事故</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>水難事故</td> <td>2</td> <td>破裂事故</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>自然災害</td> <td>0</td> <td>その他の事故</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>機械事故</td> <td>0</td> <td>計</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table> <p>○主な経費</p> <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>委託料</td> <td>水難救助器具年次点検業務</td> <td>173 千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>救命索発射銃保守点検業務</td> <td>107 千円</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>水難救助用資器材</td> <td>408 千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>救助隊員安全確保器具</td> <td>103 千円</td> </tr> </table>				種 別	件数	種 別	件数	火災	0	建物事故	2	交通事故	2	ガス及び酸欠事故	0	水難事故	2	破裂事故	0	自然災害	0	その他の事故	2	機械事故	0	計	8	委託料	水難救助器具年次点検業務	173 千円		救命索発射銃保守点検業務	107 千円	備品購入費	水難救助用資器材	408 千円		救助隊員安全確保器具	103 千円
種 別	件数	種 別	件数																																				
火災	0	建物事故	2																																				
交通事故	2	ガス及び酸欠事故	0																																				
水難事故	2	破裂事故	0																																				
自然災害	0	その他の事故	2																																				
機械事故	0	計	8																																				
委託料	水難救助器具年次点検業務	173 千円																																					
	救命索発射銃保守点検業務	107 千円																																					
備品購入費	水難救助用資器材	408 千円																																					
	救助隊員安全確保器具	103 千円																																					

事業区分	4 火災予防経費		395 千円	事項別明細書 P 160 ~
	火災予防業務		予算現額	382 千円
			決算額	327 千円
			翌年度繰越額	0 千円
まちづくりの目標	4-3【安全安心】みんなが安心できる生活の場をつくろう	(前年度決算額)	456 千円	
<p>火災等の災害に対する備えができるよう、各事業所や自主防災会に対し各種訓練の指導を行ったほか、一般住宅に住宅用火災警報器促進を図りました。そのほか、消防ふれあい広場の開催、市内小中学生を対象に防火ポスターの募集を行い、防火に関する意識を高めました。</p>				

火災予防業務

また、利用者自らが建物の安全に関する情報を確認し利用の判断ができるよう、消防機関が把握した重大な消防法令違反を公表する、「違反対象物に係る公表制度」の開始に向け条例改正を行いました。なお、周知期間を1年間設け、令和2年4月1日より施行します。

【諸届（消防法、施行令及び火災予防条例関係を含む）】

種 別	件数	種 別	件数
防火管理者選任（解任）届出書	71	変電・発電・蓄電池設備設置届出書	10
消防計画作成（変更）届出書	71	火災と紛らわしい煙又は火炎を発する恐れのある行為届出書	11
消防用設備等設置届出書	40		
圧縮アセチレンガス等の貯蔵又は取扱開始（廃止）届出書	1	煙火打上げ・仕掛届出書	13
		催物開催届出書	2
消防用設備等点検結果報告書	345	露店等の届出書	28
防火対象物使用開始届出書	10	道路工事届出書	31
炉・厨房・温風暖房機・給湯湯沸・ボイラー・乾燥・サウナ設置等届出書	9	少量危険物貯蔵・指定可燃物取扱開始（変更）届出書	6
計			648

【建築同意の事務取扱（消防法第7条の規定に基づく同意状況）】

種別	新築	増築	その他	合計
件数	5	3	3	11

○主な経費	報償費	防火ポスター参加賞等報償	115 千円
○主な財源	手数料	危険物施設等検査手数料	99 千円

防火対象物立入検査業務	予算現額	50 千円
	決算額	24 千円
	翌年度繰越額	0 千円
まちづくりの目標	4-3【安全安心】みんなが安心できる生活の場をつくろう	(前年度決算額) 59 千円

防火対象物が、消防法等関係法令に適合するよう、立入検査を297回実施しました。

【防火対象物の立入検査一覧表】

防火対象物の区分	立入検査件数	防火対象物の区分	立入検査件数
1項口(集会場)	6	7項(学校等)	15
2項口(遊技場等)	1	8項(図書館等)	4
3項イ(料理店等)	1	9項口(公衆浴場以外のもの)	4
3項口(飲食店)	20	11項(寺・神社等)	6
4項(マーケット等)	27	14項(倉庫)	1
5項イ(旅館等)	157	15項(事務所等)	4
5項口(共同住宅等)	1	16項イ(特定複合用途)	20
6項イ(病院等)	9	16項口(上記以外の複合用途)	1
6項ハ(保育所等)	17	17項(文化財)	3
計			297

○主な経費	消耗品費	24 千円
-------	------	-------

危険物施設等検査業務		予算現額	50 千円		
		決算額	44 千円		
		翌年度繰越額	0 千円		
まちづくりの目標	4-3【安全安心】みんなが安心できる生活の場をつくろう	(前年度決算額)	45 千円		
危険物施設が、消防法等関係法令に適合するよう、対象173施設への立入検査を実施しました。また、許認可審査を行い、適切な違反是正手続きや行政指導を行いました。					
【危険物施設の立入検査一覧表】					
製造所等の区分		立入検査件数	製造所等の区分	立入検査件数	
屋内貯蔵所		12	移動タンク貯蔵所	20	
屋外タンク貯蔵所		46	屋外貯蔵所	-	
屋内タンク貯蔵所		8	給油取扱所	17	
地下タンク貯蔵所		33	船舶給油取扱所	15	
簡易タンク貯蔵所		3	一般取扱所	19	
			計	173	
【危険物施設許認可手数料等内訳】					
種別	件数	金額	種別	件数	金額
危険物設置許可	2	39,000 円	危険物仮使用承認	1	5,400 円
危険物変更許可	2	39,000 円	少量危険物水張検査	1	4,000 円
危険物完成検査	4	39,000 円	仮貯蔵・仮取扱承認	3	16,200 円
			計	13	142,600 円
○主な経費	消耗品費			44 千円	
○主な財源	手数料	危険物施設等検査手数料		44 千円	

(款) 8 消防費

(項) 1 消防費

(目) 2 非常備消防費

(単位：千円)

予算現額	決算額	財 源 内 訳					
		国庫支出金	県支出金	地方債	繰入金	その他	一般財源
65,871	60,247		2,013		6,369	9,325	42,540

事業区分 1 消防団活性化経費 46,934 千円 事項別明細書 P 160 ~

消防団活性化対策事業		予算現額	35,423 千円
		決算額	34,469 千円
		翌年度繰越額	0 千円
まちづくりの目標	4-3【安全安心】みんなが安心できる生活の場をつくろう	(前年度決算額)	34,458 千円

消防団新規加入の広報や活動支援を行い、地域の安全安心を守る団員数の確保と活動環境の充実に努め、費用弁償・報酬・退職金等について適切に処理しました。

【階級別消防団員数(平成31年3月31日現在・条例定数510人)】

団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
1人	5人	15人	11人	31人	88人	326人	477人

消防団活性化対策事業				
○主な経費	報酬	消防団員年報酬	13,222 千円	
	報償費	消防団員退職報償金	8,993 千円	
	会費等負担金	県消防協会南勢支会分担金	246 千円	
	負担金及び補助金	消防団員退職報償金掛金	9,792 千円	
		消防団員等福祉共済掛金	1,473 千円	
○主な財源	諸収入	消防団員退職報償金等	9,325 千円	
消防団教養訓練事業			予算現額	7,936 千円
			決算額	6,689 千円
			翌年度繰越額	0 千円
まちづくりの目標	4-3【安全安心】みんなが安心できる生活の場をつくろう		(前年度決算額)	10,141 千円
<p>消防団員としての基本的教育訓練及び研修を実施（参加延べ人員4,493名）し、災害時に活かすことのできる知識・技術の習得を図りました。</p> <p>また、幹部団員としての指揮能力を向上させるため、三重県消防学校へ8名を入校させ、より専門的な知識技術の習得を図りました。</p>				
○主な経費	費用弁償	訓練出動手当	6,539 千円	
	会費等負担金	三重県消防学校入校	79 千円	
消防ポンプ操法大会事業			予算現額	5,977 千円
			決算額	5,776 千円
			翌年度繰越額	0 千円
まちづくりの目標	4-3【安全安心】みんなが安心できる生活の場をつくろう		(前年度決算額)	5,405 千円
<p>消防ポンプ等の操作技能の向上を図るため、市内6分団が参加して消防ポンプ操法大会を実施し消防団員の技術の習得及び向上に努めました。優勝は菅島分団、準優勝は答志分団でした。</p>				
○主な経費	費用弁償	操法訓練手当	5,641 千円	
○主な財源	基金繰入金	ふるさと創生基金繰入金	5,775 千円	

事業区分	2 消防団災害防衛対策経費		13,313 千円	事項別明細書 P 162 ~	
	消防団災害防衛対策経費			予算現額	16,535 千円
				決算額	13,313 千円
				翌年度繰越額	2,902 千円
まちづくりの目標	4-3【安全安心】みんなが安心できる生活の場をつくろう		(前年度決算額)	11,165 千円	
<p>市民や観光客等が火災等の災害による生命や財産の被害を軽減されるよう、持てる人員及び資機材を活用し、市民や観光客等の生命、身体、財産の被害軽減に努めました。</p>					
○主な経費	費用弁償	災害出動手当等	5,366 千円		
	備品購入費	消防ホース(33本)	1,123 千円		
	消耗品費	消防団員用制服・防火服等	3,105 千円		
	負担金及び補助金	消防団員損害補償掛金	1,037 千円		
○主な財源	県委託金	水防施設維持管理費委託金	2,013 千円		
	基金繰入金	ふるさと創生基金繰入金	594 千円		

(款) 8 消防費

(項) 1 消防費

(目) 3 消防施設費

(単位：千円)

予算現額	決算額	財 源 内 訳					
		国庫支出金	県支出金	地方債	繰入金	その他	一般財源
206,897	197,440			189,000		40	8,400

事業区分		1 消防水利整備経費	6,296 千円	事項別明細書 P 162 ~															
消防水利整備維持管理経費			予算現額	6,968 千円															
			決算額	6,296 千円															
			翌年度繰越額	0 千円															
まちづくりの目標	4-3【安全安心】みんなが安心できる生活の場をつくろう	(前年度決算額)	20,145 千円																
<p>消防水利の充実を図るため、消火栓の新設(6基)・改良(2基)・修繕(2基)工事を完了しました。また、消火活動に支障がないよう市内各所の防火水槽や消火栓などの地水利調査を行いました。</p> <p>○主な経費</p> <table border="0"> <tr> <td>修繕料</td> <td>屋内町地内防火水槽点検口取替工事</td> <td>481 千円</td> </tr> <tr> <td>工事等負担金</td> <td>消火栓新設改良費</td> <td>4,761 千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>消火栓維持管理費</td> <td>349 千円</td> </tr> <tr> <td>補助金</td> <td>消火栓格納箱等設置</td> <td>699 千円</td> </tr> </table> <p>○主な財源</p> <table border="0"> <tr> <td>地方債</td> <td>消防施設整備事業債</td> <td>4,700 千円</td> </tr> </table>					修繕料	屋内町地内防火水槽点検口取替工事	481 千円	工事等負担金	消火栓新設改良費	4,761 千円		消火栓維持管理費	349 千円	補助金	消火栓格納箱等設置	699 千円	地方債	消防施設整備事業債	4,700 千円
修繕料	屋内町地内防火水槽点検口取替工事	481 千円																	
工事等負担金	消火栓新設改良費	4,761 千円																	
	消火栓維持管理費	349 千円																	
補助金	消火栓格納箱等設置	699 千円																	
地方債	消防施設整備事業債	4,700 千円																	

事業区分		2 消防車両等整備経費	14,331 千円	事項別明細書 P 162 ~												
消防車両等整備維持管理経費			予算現額	14,451 千円												
			決算額	14,331 千円												
			翌年度繰越額	0 千円												
まちづくりの目標	4-3【安全安心】みんなが安心できる生活の場をつくろう	(前年度決算額)	46,008 千円													
<p>多様化する災害に対応できる消防力及び機動力の強化を図るため、消防車両等の維持管理に努めました。また、老朽化した資機材搬送車を更新、災害現場で必要な資機材を迅速に積載し出勤するために新たにクレーンやテールゲートリフターを装備しました。</p> <p>○主な経費</p> <table border="0"> <tr> <td>修繕料</td> <td>査察指導車修理</td> <td>520 千円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>はしご付消防自動車保守点検業務</td> <td>476 千円</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>資機材搬送車</td> <td>8,899 千円</td> </tr> </table> <p>○主な財源</p> <table border="0"> <tr> <td>地方債</td> <td>消防施設整備事業債</td> <td>8,700 千円</td> </tr> </table>					修繕料	査察指導車修理	520 千円	委託料	はしご付消防自動車保守点検業務	476 千円	備品購入費	資機材搬送車	8,899 千円	地方債	消防施設整備事業債	8,700 千円
修繕料	査察指導車修理	520 千円														
委託料	はしご付消防自動車保守点検業務	476 千円														
備品購入費	資機材搬送車	8,899 千円														
地方債	消防施設整備事業債	8,700 千円														

消防車両等整備維持管理経費

【消防ポンプ自動車等保有状況(消防本部)】

種別	車名	登録年	排気量(ℓ)	艀装	ポンプ	備考
30m級はしご付消防自動車	日野	H22	8.9	モリタ		伸縮水路管付先端屈折式
化学消防ポンプ自動車	日野	H25	6.5	日機	A2	災害対応特殊I型
水槽付消防ポンプ自動車	日野	H26	6.5	日機	A2	災害対応特殊I-B型
消防ポンプ自動車	いすゞ	H10	4.6	日機	A2	CD-1
高規格救急自動車	トヨタ	H29	2.7			
高規格救急自動車	トヨタ	H24	2.7			災害対応特殊
高規格救急自動車(非常用)	トヨタ	H19	2.7			
事務連絡車	トヨタ	H22	1.8			ハイブリッド
指揮車	トヨタ	H19	1.8			
人員搬送車	トヨタ	H23	2.7			
資機材搬送車	日野	H31	4.0			クレーン、 テールゲートリフター付
広報車	ダイハツ	H19	0.6			
査察指導車	ホンダ	H23	1.3			ハイブリッド

【消防ポンプ自動車等保有状況(消防団)】

所属	種別	登録年
鳥羽分団	1 小型動力ポンプ付積載車	S62
	2 普通ポンプ自動車	H9
	3 普通ポンプ自動車	H8
加茂分団	1 小型動力ポンプ付積載車	H13
	2 小型動力ポンプ付積載車	H22
	3 小型動力ポンプ付積載車	H20
	4 小型動力ポンプ付積載車	H19
	5 小型動力ポンプ付積載車	H24
	5 小型動力ポンプ	S55
長岡分団	1 普通ポンプ自動車	H26
	1 小型動力ポンプ付積載車	H20
	2 小型動力ポンプ付積載車	H27
	2 小型動力ポンプ	H8
	2 小型動力ポンプ	H5
	3 小型動力ポンプ付積載車	H17
	4 小型動力ポンプ付積載車	H19
	5 小型動力ポンプ付積載車	H15
	鏡浦分団	1 小型動力ポンプ付積載車
1 小型動力ポンプ	H9	
2 小型動力ポンプ付積載車	H10	
3 小型動力ポンプ付積載車	H13	
3 小型動力ポンプ	H7	

所属	種別	登録年
答志分団	1 小型動力ポンプ付積載車	H22
	2 普通ポンプ自動車	H26
	3 小型動力ポンプ付積載車	H25
	4 普通ポンプ自動車	H11
桃取分団	1 小型動力ポンプ付積載車	H26
	2 小型動力ポンプ付積載車	H25
	3 小型動力ポンプ付積載車	H17
菅島分団	1 小型動力ポンプ付積載車	H22
	1 小型動力ポンプ	H16
	2 小型動力ポンプ付積載車	H29
神島分団	3 小型動力ポンプ付積載車	H15
	1 普通ポンプ自動車	H13
	2 小型動力ポンプ	H9
坂手分団	2 小型動力ポンプ	H22
	3 小型動力ポンプ付積載車	H26
	1 小型動力ポンプ	H16
坂手分団	2 台車付き小型動力ポンプ	H27
	3 小型動力ポンプ	H13

種別	消防ポンプ自動車	小型動力ポンプ付積載車	小型動力ポンプ
計	6台	24台(普12・軽12)	11台

事業区分		3 消防施設整備経費		176,813 千円 事項別明細書 P 162 ~	
消防施設整備維持管理経費		予算現額			1,116 千円
		決算額			1,063 千円
		翌年度繰越額			0 千円
まちづくりの目標	4-3【安全安心】みんなが安心できる生活の場をつくろう			(前年度決算額)	5,315 千円
消防庁舎や消防団格納庫等の補修等を行い、災害時に活動拠点となる施設に必要な維持管理を実施しました。					
○主な経費	修繕料	消防団鏡浦分団第3部詰所外1修繕工事			321 千円
	委託料	施設清掃及び環境衛生管理業務			172 千円
		浄化槽保守点検業務			244 千円
		消防設備点検業務			57 千円
		庁舎トイレ維持管理業務			45 千円
消防庁舎整備事業		予算現額			184,362 千円
		決算額			175,750 千円
		翌年度繰越額			0 千円
まちづくりの目標	4-3【安全安心】みんなが安心できる生活の場をつくろう			(前年度決算額)	198,101 千円
鳥羽市新消防庁舎建設基本計画に基づき、災害時活動拠点場所としての機能を発揮できる庁舎の整備を進め、平成29年度からの2箇年にわたる用地造成工事を完了させ、併せて、ヘリポート整備を行いました。また、土地開発基金より消防庁舎等建設用地を買い戻しました。					
○主な経費	工事請負費	消防庁舎用地造成工事(30年度分)			107,276 千円
		消防庁舎用地造成その2工事			38,157 千円
	公有財産購入費	消防庁舎等建設用地	A=16,133㎡		30,259 千円
○主な財源	地方債	消防施設整備事業債			175,600 千円

(款) 10 災害復旧費

(項) 3 その他公共施設・公用施設災害復旧費

(目) 1 公共施設・公用施設災害復旧費

(単位：千円)

予算現額	決算額	財 源 内 訳					
		国庫支出金	県支出金	地方債	繰入金	その他	一般財源
932	931			400			531

事業区分		1 公共施設・公用施設災害復旧事業		931 千円 事項別明細書 P 190 ~	
公共施設・公用施設災害復旧事業		予算現額			932 千円
		決算額			931 千円
		翌年度繰越額			0 千円
まちづくりの目標	4-3【安全安心】みんなが安心できる生活の場をつくろう			(前年度決算額)	489 千円
台風24号により被災した消防団7分団の格納庫の修繕を行いました。					
○主な経費	工事請負費	消防団長岡分団第5部及び答志分団第4部格納庫災害復旧工事			453 千円
		消防団長岡分団第3部外4部格納庫災害復旧工事			478 千円
○主な財源	地方債	災害復旧事業債			400 千円